



小田原市立下中幼稚園
令和3年1月29日

園だより（年長つき組）

1年で一番寒い季節になりましたが、今月は天候にも恵まれ、戸外で思いきり体を動かしながら遊びました。寒さに負けずに元気に遊んでいると心も体もぽかぽかになりました。

先日、子どもたちと卒園までの登園日数を数えるとあと、30回ほどで、子どもたちからも驚きの声が上がっていました。緊急事態宣言が発出中ですので、今まで以上に、感染症の予防を心掛けながら、たくさん遊びたいと思います。

正月遊びを楽しみました。

凧揚げ、羽根つきなど正月遊びを楽しみました。凧は、ビニールを型通りに切ったり、凧の形に合わせて竹ひごの長さを調整したり、頑張って作った分、空高く揚がると嬉しそうにしていました。「誰が一番高く揚がるかな。」「もっと高く揚がるように、紐を長くしてみよう!」と遊びながら工夫していました。

羽根つきは、みんなで一つの羽根を使って楽しみました。誰が打ってよいのかわからないところに羽根が飛ぶと、「名前を呼べば、誰が打ち返すのかわかるかも。」と提案する幼児もいて、どうしたらみんなで長く続けられるのか考えながら何度も取り組んでいました。



鬼ごっこ

第2学期から引き続きで、氷鬼やドロケイを楽しみました。氷鬼では鬼が相談し、挟み撃ちをして捕まえたり、鬼でない子は、捕まった子を助けようと友達といろいろな方向に分かれて助け出そうとしたりしていました、ドロケイでは、おとりとなった友達が逃げているすきに捕まった友達を助けようとするなど体を動かすことだけでなく、友達と力を合わせて、作戦を立てることを楽しんでいました。

マフラー作り



友達の姿を見て、次々と取り組み始め、今はクラス全員で、編み物を楽しんでいます。1つ作り終わると編む本数の多い編み機や、素材の違う毛糸を使って、挑戦しています。完成した物は順次、持ち帰りますのでおたのしみに!!

十二支言えるかな



絵本や、年賀状の製作で、干支に関心をもち始め、今月は、階段の壁面飾りの十二支を見ては、「ねー、うし、とら、うー……。」と毎日呪文のように、みんなで唱えていました。すっかり覚え、逆から言う練習をする子もいます。

もうすぐ節分



もうすぐ節分! 幼稚園に鬼から手紙が届き、さくら組さんと一緒に大騒ぎしたり、『てんちゃん』が鬼に扮し、みんなで豆まきごっこをしたりしています。『来週はどんな節分になるのかな…』とドキドキしている子どもたちです。